人を恐れるとわなにかかる。わなとは、あなたに絡みついて 逃げ出すことを困難にするものである。「人への恐れ」には、 自分について、他人からどう思われているかを気にしすぎる ことも含まれる。自分自身を他人の目から見ようとすること は、不健康で非聖書的な視点である。この恐れは人を損なう 力を持ち、歪みで満ちている。他の人々から見えるあなたは、 彼ら自身の罪深さに歪められている。さらに、彼らが本当は あなたのことをどう思っているかを知るのは、ほぼ不可能で ある。自分を他人の目から見るとき、あなたは自分自身の持 つ歪みに、彼らの歪みをさらに付け加えている。人々から受 け入れてもらえるペルソナ(外面人格)の仮面をつけようと 努力するにつれ、あなたはわなにかかった状態に陥る。 自分が、人に対する恐れに動機づけられ、自分の思考や振る 舞いがその恐れに支配されていることに気づいたら、わたし のもとに来なさい。わたしはあなたの求めに応じ、他人があ なたを見る目を自分の偶像としてしまったあなたを赦そう。 わたしはそれらの絡みついたものからあなたが自由に解放 されるよう手伝おう。あなたのわたしに対する信頼を断言し、 わたしの臨在を楽しみなさい。あなたが自分自身を意識する ことを忘れ、愛情深い主であるわたしに目を注ぐにつれ、あ なたはますます自由になっていく。

## 【新改訳 2017】

## 箴言 29:25

人を恐れると罠にかかる。しかし、【主】に信頼する者は高い所にかくまわれる。

## Ⅰ ヨハネ 1:9

もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、私たちをすべての不義からきよめてくださいます。

## Ⅱコリント 3:17

主は御霊です。そして、主の御霊がおられるところには自由があります。